

ヘブライ人への手紙第2章2

Jeffersonville, Indiana, USA

57-0825E

1 …最初に来て、聖書を研究してください。そうすれば、彼はそれを比較して、それが真実であるかどうかを見ることができます。彼は真理を旧約聖書によってとった。さて、パウロは旧約聖書の学者でした。何人がそれを知っていますか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集]彼は当時の最高の学者の一人であるガマリエル、卓越した学者の下で教えられました。そしてパウロは旧約聖書を知っていました。そして、今朝私が言ったように、彼がステパノの死を目撃したとき、彼の最初の揺れがあったと思います。何かがパウロを捕らえたに違いありません。なぜなら、彼の書いたものを通して彼はそれを参照し続けたからです。「私は教会を迫害して死に至らしめたので、私はふさわしくありません。私は彼らの中で一番少ないです。」

ああ、でも神はそれについて別の考えを持っていました。彼はその日の最も強力な人の一人でした。

偉大な使徒、聖パウロを見てください

彼のローブはとても明るくてきれいで、(詩人は言った)

ああ、きっといくつかの叫び声があるでしょう

私たち全員がそこで会うとき。

彼が殉教者の冠、殉教者の報酬を受け取るのを見るその素晴らしい日!

2 私は少し前にここで彼がこれらの手紙を書いた小さな古いペンのそばに立っていました。そして、彼らは彼の頭を切り落としました。そして、下水道を洗い流すために、彼を下水道に投げ入れました。そして、そこにいるこの小さなユダヤ人は言いました、「私は私の体にイエス・キリストのしるしを持っています。私はエペソで獣と戦いましたが、良い戦いをしました。コースを終了しました。私は信仰を守りました。そして今後、義の裁き主である主がその日に私に与えてくださる義の冠が私のために置かれます。そして、私だけでなく、彼の出現を愛するすべての人たち。」どれほど愛しているのか!ああ、私はそれらで番号が付けられたいです! 私たちはかつて歌を歌っていました:

ああ、あなたは彼の襞の一つとして数えられますか?

あなたは彼の襞の一つとして数えられますか?

内面に染みがなく、その光景が見られるのを見て待ってください。

彼はまた来ます。

3 私もその一人になりたいです。今、作家は言って先に進みます:

こういうわけだから、わたしたちは聞かされていることを、いつそう強く心に留めねばならない。そうでないと、おし流されてしまう。

私たちがそれについて教えたように、今朝、2節は「もし…」を扱っています。

というのは、御使たちをとおして語られた御言が効力を持ち、あらゆる罪過と不従順とに対して正当な報いが加えられたとすれば、

天使は何だと思いませんか? 預言者。「神は、むかしは、預言者たちにより、いろいろな時に、いろいろな方法で、先祖たちに語られたが、…」さて、あなたは私たち自身の考えではなく、聖書を作らなければなりません。さて、第1章、第1章、第1節。

神は、むかしは、預言者たちにより、いろいろな時に、いろいろな方法で、先祖たちに語られたが、

4 今、彼はここに行き、もう一度言います。

というのは、御使たちをとおして語られた御言が効力を持ち、あらゆる罪過と不従順とに対して正当な報いが加えられたとすれば、そして、天使はどういう意味ですか? 「メッセンジャー。」神がメッセンジャーに油を注いだら…そして、もし私たちが油そそがれているなら、私たちは神の使者(メッセンジャー)なのです。私たちは世界へのメッセンジャーであり、天国の大使であり、巡礼者であり見知らぬ人であると公言しています。私たちはこの世のものではありません。しかし、私たちは来るべき都市を求めています。その建設者と創造者は神です。私たちは、泥棒が侵入し、蛾、錆び、腐敗しているこの地球に宝物を置いてはいけません。なぜなら、私たちの宝物は、イエスが陛下の右手に置かれた天国にあるからです。ああ、それを知るために、なんて輝かしくて素晴らしいことでしょう。

私たちの希望はそれ以上のものの上に築かれています
イエスの血と義よりも。
私の魂の周りがすべて道を譲るとき、
それから彼は私のすべての希望であり続けます。
固い岩であるキリストの上に、私は立っています。
他のすべての理由は沈む砂です、
他のすべての理由は沈んでいる砂です。

5 迫害の時代に、エディ・ペロネットがその歌をどのように書いたか!

というのは、御使たちをとおして語られた御言(神のメッセンジャーが言葉を語った時、それは立っていました)が効力を持ち、あらゆる罪過と不従順とに対して正当な報いが加えられたとすれば、

わたしたちは、こんなに尊い救い主、イエスキリストから聞くことをなおざりにしたとしたら、
どうして報いをのがれることができようか。

誰が天国から話しますか?

今見てください。

わたしたちは、こんなに尊い救いをなおざりにしては、どうして報いをのがれることができようか。この救は、初め主によって語られたものであって、聞いた人々からわたしたちにあかしされ

6 キリストは彼の働きを始めます。彼は何をしましたか? 私たちは彼を、彼がどのように…謙虚に、低く、神学者として偉大な著名人ではなかったかを見えています。しかし、彼は謙虚で、柔和で、穏やかでした。彼は強力な説教者ではありませんでした。彼の声は通りでは聞かれてはいませんでした。

しかし、ヨハネはとどろくライオンとして出て行きました。彼は説教者でした。

イエスはとどろくライオンとしてではなく、神が彼と共に働き、みことばを確認して出て来られました。神はキリストと共におられました。ペテロはペンテコステの日にごう言いました。「イスラエルの人々、そしてユダに住むあなたがたは…ナザレのイエス、あなた方の中で神を承認された人、あなた方全員が証人であるあなた方全員の真っ只中で、神が彼によってなされたしるしと不思議と奇跡によって。」彼がどのようにそれを彼らに固定したかを見てください。「あなたは彼を知っているべきでした。」

イエスは、「あなたは偽善者である」と言われました。言った、「あなたは外に出て太陽を見ると…それは赤くて低音です、あなたは「悪天候になるだろう」と言います。そして、明るく晴れている場合などは、「晴天になるだろう」と言います。」言った、「あなたは空を見分けることができますが、時のしるしを見分けることはできません。もしあなたがわたしを知っていたら、わたしの日を知っているだろう。」

7 ああ、彼が今夜叫ぶこと。彼の霊が彼の説教者を通してどのように叫ぶか、「時が近づいています!」

私たちは識別します。私たちは原子爆弾を見えています。私たちは、誰がクラークゲブルの代わりをするのか、誰がこれ、あれ、または他のことをするのかを知っています。または誰が副大統領になりますか。私たちはそれに興味がありますが、時の印を見分けることはできません。我々は終末に生きているのです。

それはなんですか? 私たちはとても興味があります。「テレビの次の章は何ですか? スージーは何をするつもりですか?」またはその女性の名前は何か。「そして、アーサー・ゴッドフリーはどこに行くのですか? 次回、彼はどんな冗談を言うつもりですか?」私たちはクリスチャンとして、どこかで祈りを捧げ、聖書を研究して、私たちが生きている時代のしるしを知る必要があるときに、そのようなトミロトで心を奮い立たせます。

それは、多くの場合、弱い説教壇であり、そうです、降りて福音の真実をもたらさないのです。来るべき時代において、そのために答える必要があります。私たちは何にも怠ってはなりません。そして人々は、私たちがこのブランナムタバナクル(幕屋)にいるとき、しるしと奇跡、そして復活したキリストの力を見るために。そして、私たちの時代を他のものに置き、主イエスの声を聞くことを怠るであろうことを知り、「このような大いなる救いを怠ったら、どうやって逃げようか」。

8 3節、または4節。これが今朝の4節で終わったところです。

神も彼らを証します、…(ああ、素晴らしい!)

神は…彼らに証をし、…

みことばを聞いてください。

…さらに神も、しるしと不思議とさまざまな力あるわざとにより、また、御旨に従い聖霊を各自に賜うことによって、あかしをされたのである。

様々な奇跡とは何ですか?様々とは?様々は「多くの事」を意味します。「多くの奇跡をもって、神は証しをしました。」神よ!それがあなたの心に染み込むと信じています。聞いてください。

私はあなたの牧師の一人です。ここにネヴィル兄弟がいます。録音して欲しいです。聖書はこう言っています。「もしあなたの中に何かが生じて、彼がそのようなことを言っても、それが実現しないなら、私は話していないので、それを聞かないでください。しかし、彼が私の名前で話し、彼の言うことが実現したなら、それを聞いてください。」アーメン。「私はその預言者または説教者と、それが何であれ一緒にいるからです。彼の言うことが実現したら、彼の言うことを聞いてください。」

9 さて、友よ、聖霊が私たちの真っ只中で話し、多種の奇跡、しるし、不思議を示しているのを聞いてみましょう。ただのありふれた出来事としてそれを見逃さないようにしましょう。昨日も今日もいつまでも変わることはないイエス・キリストであることを思い出しましょう。彼の言葉を確認します。私たちはそれをしなければなりません。ああ、やってください。注意してください。あなたの家、あなたの夫、あなたの妻、あなたの子供でさえ、他のすべてのものを二次的なものにしましょう。それが何であれ、2番目に置いてください。神を最初に置きなさい。あなたは「ブラナム兄弟、私の子供たちの上に?」と言います。何よりも、神を最初に置きなさい。彼を最初にしましょう。

10 ある日、エリヤが山から降りてきます。彼は天使であり、使者であり、神の使者であり、油を注がれていました。そして彼は未亡人の女性が2本の棒を拾っているのを見つけました。彼は言った、「行って、私に小さなケーキを焼いて、私に少しの水を持ってきてください。」

そして彼女は言いました。「あなたの魂が活着しているので、私は小さなパンケーキを作るのに十分なケーキ、または小麦の生地しか持っていません。そして、私は短くするために、それを混ぜるために入るのに十分な油を持っています。そして、私は2本の棒を手を取っています。」昔ながらの方法は、棒を交差させて真ん中から燃やし、押し続けるインディアンやり方でした。そのような多くのキャンプファイヤーを作りました。言った、「そして私は私と私の男の子、私のおチビちゃんのためにその小さなケーキを作るつもりです。そして、私たちはそれを食べて死ぬつもりです。」3年6か月間干ばつがあり、どこにも水がありませんでした。

その厳しい、年老いた預言者は、その女性の顔を見ました。彼は言った、「行って、最初に私にケーキを焼いてください。」男性が未亡人の女性に、飢えて死ぬように、最初に彼を養うように言うなんて、なんという命令でしょう。彼は何と言いましたか?『主が雨を地のおもてに降らす日まで、かめの粉は尽きず、びんの油は絶えない』とイスラエルの神、主が言われるからです。」

まず、神様。彼女は入ってその小さなケーキを焼き、それを預言者に渡しに来ました。すぐに戻って、別のもの、そして別のもの、そして別のもの、そして別のものを焼きました。そして、神が地球に雨を送るまで、樽が空になったり、油が乾いたりすることはありませんでした。彼女は子供たちの前に神を置きました。彼女は神を何よりも優先しました。彼女は最初に神の御国を取りました。

11 神はあなたの心の中で第一位、あなたの人生の第一位、あなたがするすべてのこと、またはあなたが何であるかにおいて第一位に持たなければなりません。神が最初でなければなりません。彼は2位を望んでいません。彼は2位に値するものではありません。彼は最高の、そして最初の、そして私たちが持っているすべてのものに値します。彼はそれに値するのです。彼の聖なる御名に祝福あれ!

さらに神も、しるしと不思議とさまざまな力あるわざとにより、また、御旨に従い聖霊を各自に賜うことによって、あかしをされたのである。?

人々が言うこと、教会が言ったことではなく、神の御心が何であったか。ああ、私たちはあなたの隣人の好意、あなたの子供たちの好意、あなたの夫やあなたの妻の好意ではなく、神の意志を求める必要があります。

す。しかし、神の御心を求め、それを最初に行ってください。そうすれば、他のすべて、妻の意志と子供たちの意志がそれにぴったり合うでしょう。しかし、神を最初に置いてください。

12 今、見てください。

いったい、神は、わたしたちがここで語っているきたるべき世界を、御使たちに服従させることは、なさらなかった。

そうでなければ、天国で奉仕する偉大な天使、ガブリエル ミカエル、ウッドワーム、そして数万倍の数々の天国の天使。または、地球上にいた何千人もの預言者、彼ら全員。私たちが話すように、彼は彼らのいずれにも来るべき世界を支配させることは決してありません。一人もありません！彼は決して「イザヤ、あなたが世界を支配するだろう」とは言いませんでした。彼は世界をエリヤに服従させることは決してありませんでした。彼はそれをガブリエルにも、天使にも、奉仕の霊にも与えませんでした。

13 彼が言ったことを見てください、パウロ、まだキリストを拡大しています、私たちが話していることです。

聖書はある箇所で、こうあかししている、「人間が何者だから、これを御心に留められるのだろうか。人の子が何者だから、これをかえりみられるのだろうか。

あなたは、しばらくの間、彼を御使たちよりも低い者となし、栄光とほまれとを冠として彼に与え、

さて、あなたがそれを読みたいのなら、それは詩篇8:4-6です、ダビデが語っています。さて、彼はここでダビデを何と呼びましたか？それは、私が今朝正しかったかどうかにかかわらず、預言者についてそれを解決します。

彼は言った、「天使の一人が特定の場所で言ったからです。」神の使者であるダビデは神の使者だったので、神の天使でした。ダビデは詩篇の中で、天使は言った、「あなたは彼を天の天使より少し低くしました」。天使は、神が彼を天使よりも低くして、彼を戴冠させるためだと言いました。そして彼は苦しみ、死を味わい、再び高められるかもしれません。彼が彼を…世のすべてのものを受け継ぐようにするために。[テープ上の空白のスポット—編集]

14 さて、マタイによる福音書第28章18節で、これらを読みました。三日目に十字架につけられて再びよみがえられた後、彼は弟子たちと会い、彼らに全世界に行き、すべての創られたものに福音を宣べ伝えるように命じました。彼は言いました、「天と地のすべての力がわたしの手に与えられた。天国のすべての力、地上のすべての力がわたしに与えられた。」それは何でしたか？人と神は団結していた。ロゴスは肉体にされて殺され、私たちの義化のために再び立ち上がって、そして永遠に油そそがれたインマヌエルでした。神は彼の住む場所を、彼の住む場所を、向こうの空間の王座から彼の息子であるキリスト・イエスの中心に変え、永遠に生き、統治するようにされました。「神はキリストの内にいました。」彼は御霊の最後の休息場所です。

ある日、御霊は天幕の下で幕屋にとどまりました。「そしてソロモンは彼に家を建てました。しかし、とはいえ、最も高い者は手で作られた家には住んでいません。」「しかし、体があなたが私を作ったのです。」

15 使徒行伝の第7章で、彼が話していたとき、彼は言いました。「彼ら全員がそれを予見していました。彼らは彼のために天幕を建てました、モーセはそうしました、テントを持っていて、そこに箱舟を置きました、なぜなら神は憐れみの御座にいたからです。彼はそこに住んでいませんでした。」大丈夫です。

そして、主イエス・キリストの体である「あなたが私を造った体」は、死を味わうために天使よりも低くされました。そして、最高位のキリストに他なりません。平和の王子、王の王、主の主、宇宙のすべての星の創造主。

神よ！彼は人（ホームレス、無力な人）を贖い、彼らに天国の家を与えるために、彼の創造物よりも低くなりました。彼は天国の栄光を残しました。彼は呼ばれることができる最高の名前を残しました。そして、彼が地上にいたとき、人は彼に彼らが彼に与えることができる最も低い名前を与え、「彼はそもそも私生子でした」と言いました。馬小屋に生まれ、牛のくびきの後ろから取ったぼろきれに包まれました。行く場所も、行く家もありませんでした。そして、悪魔の首長である「ベルゼバブ」と呼ばれました。彼は虐待された。彼は唾を吐かれた。彼はからかわれた。彼は拒絶され、一番下の穴に行き、「最も邪悪な売春婦」に身をかがめました。それが人が彼にしたことです。

16 しかし、神は彼を非常に高く上げたので、彼は天国を見るために見下ろさなければなりませんでした。人は彼に最低の席を与え、彼に最悪の場所、最低の名前を与えます。神は彼をよみがえらせ、彼に最高の席と最高の名前を与えました。それが、人が神の子に対してしたことと、神が神の子に対してしたことの違いです。

彼は私たちが持ち上げられるかもしれないとかがんだ。彼は私たちになり、彼の恵みによって私たちが彼になるためです。彼は私たちが家を持つために、ホームレスになりこられ、彼自身がホームレスになりました。彼は私たちが癒されるために病人のところに来て、彼自身が病人にされました。彼は私たちが救われるために「自分を罪となされ」罪人のところに来ました。

彼が高められたのも不思議ではありません。彼が今夜彼が彼であられるかには不思議はありません。神は彼を高められ、天と地のすべての力が神に与えられています。

17 彼の地上での仕事が終わったとき、この地上で…彼は地上に来ました、彼が来たとたん、明けの明星は彼が神の子であると宣言しました。彼は接触するすべての悪魔を揺さぶった。主の御名に祝福あれ！悪魔たちは彼のご臨在の中で震え、震え、憐れみを懇願しました。はい。すべての地獄は彼が誰であるかを知っていました。

へりくだって歩み、雨の夜、彼には頭を横たえる場所がありませんでした。彼が創造したまさにその動物は、「空中の鳥には巣があり、キツネには巣穴がありますが、人の子には彼の祝福された頭を置く場所がありません。」確かに、彼はそうでした。

彼は罪になり、低くなり、見捨てられました。しかし、悪魔は彼が誰であるかを知っていました。彼らは憐れみを求めた。彼らは言った、「なぜあなたは私たちの時が来る前に私たちを苦しめるために来るのですか」。そして、説教者たちが彼を「ベルゼバブ」と呼んでいる間、占い師でした。悪魔たちは彼を「生ける神の子」と呼び、憐れみを懇願していました。

18 ああ、どうして私たちはたった1分で止まることができたのでしょうか！とにかく、あなたは誰ですか？あなたが得たその仕事はどういう意味ですか？または、私たちが所有するその小さな家はどういう意味ですか？私たちが所有する車とはどういう意味ですか？

かわいらしい女の子、あなたは少し生意気なこと、あなたが今持っているその小さな女の子は何に見えますか？あなたがたは光沢のある、滑らかな髪、まっすぐな肩を持つ若い男性です。年齢とともに身をかがめると、いつか身をかがめるでしょう。

しかし、主に祝福あれ。あなたは新たに生まれた魂を持っています。あなたは永遠に生きるでしょう。なぜなら、彼があなたになるので、彼の恵みによってあなたが彼になり、あなたのための場所を作るためです。

19 ああ、私たちは着替えと家の中にいくつかの食料品を持っていると思う私たち、私たちは何ですか？神はすぐにそれを取ることができました。あなたのまさに息が彼の手握られています。そして、私たちの真っ只中にいる彼は、病人を癒し、宣言し、公言し、予告し、そしていつでも完璧なのです。そして、私たちの真っ只中に、死んだ小さな魚を再び生き返らせるのに十分な心配さえていました。私たちの周りのエホバ、私たちの中のエホバ、私は偉大で力強い私です。

彼が死んだとき、彼らは彼らが彼を持っていると思いました。彼は地獄に昇った。彼が十字架につけられたその日に地球を去ったとき、彼は失われた地域に行きました。聖書は、「彼は行って、刑務所にいる魂に説教しました。魂は、ノアの長い苦しみの中で悔い改めませんでした。」と言いました。彼が死に、彼の霊が彼を去ったとき、彼は再びロゴになりました。彼は、なるほど、こう言いました。「私は神から来ました。私は神に戻ります。」

20 そして神は荒野で子供たちを導いた火の柱でした。そして、彼がこの地上にいたとき…そして、彼が死んだとき、彼は再び光に戻りました。パウロは彼を見ました、そして彼は光でした。彼らの残りの誰も彼を見ませんでした。彼らはパウロが倒れるのを見ました。何かを彼を打ったのでした、そしてそれは光でした。パウロは、「私が迫害するのは誰ですか？」と言いました。

彼は言った、「サウル、サウル、なぜあなたは私を迫害するのですか？」

「それは誰ですか？」と言いました。

彼は言った、「私はあなたが迫害しているイエスです、そしてあなたが刺し傷に対して蹴るのは難しいです。」

それから彼は行ってその光を研究しました。パウロはその光が何であるかを知るために聖書に戻りました。そして彼はこの手紙を書きました。彼は同じエホバです。その同じ光がイスラエルの子供たちと共に荒野にあったのでした。そして、ペテロが刑務所にいたとき、彼は入って来てその牢の戸を開けた光でした。

21 そして、彼の恵みによって、誰も言い訳ができなくなります…ああ、もし彼らが文盲のメッセンジャーを忘れられているなら、覚えていて下さい、それはメッセンジャーではなく、メッセージです。彼は私たちと一緒に、光の柱の形で再び降りてきます。そして、彼は同じ奇跡としるしを持って動き、聖書からは何も出てこないのです。聖書を正しく守り、服従し、栄光を引き出し、力を示します。彼の聖なる御名に祝福あれ!

私はあなたが私が狂っていると考えなければならないことを知っています。しかし、ああ、私の魂の中にあるその祝福された永遠の休息。嵐で揺れるかもしれませんが、私の錨はバールの中にとどまっています。

22 そして、彼が死んだとき、彼に会うために、月は神経質な衰弱がありました。日中に、太陽が沈んだ。そして、彼が失われた地域に行ったとき、[ブラナム兄弟が説教壇を4回ノックしました—編集]がドアをノックし、ドアが開きました。聖書は、彼がこの地上で亡くなった後、「こうして、彼は獄に捕われている霊どものところに下って行き、宣べ伝えることをされた。これらの霊というのは、むかしノアの箱舟が造られていた間、神が寛容をもって待っておられたのに従わなかった者どものことである。その箱舟に乗り込み、水を経て救われたのは、わずかに八名だけであった」と言いました。私の兄弟、私の姉妹、彼が亡くなったとき、彼の地上での仕事は終わりましたが、彼はまだ働いていました。そして彼は今夜も仕事を続けています。アーメン。

彼は失われた者の扉をノックした。聖書は彼がそうしたと言っています。そして彼は、証した「私は女性の種です。私はアダムが話した彼です。私はエノクが何万人もの聖徒と一緒に来ると言った人です。私は生ける神の御子であり、あなたは恵みの日に罪を犯しました。しかし、私は神の聖書のすべての言葉を成就するために来なければならないということは、天使たち、エノク、ノアによってあなたに預言されました。私はこの「失われた地」の証人としてここにいます。」そして彼は彼らに説教しました。

地獄に降りると、彼は地獄の扉まで行き、扉をノックしました。悪魔はドアを開けて、「私は今あなたを手に入れました」と言いました。

23 彼の側から彼らに鍵をけいれんさせて、「あなたは悪魔だ、あなたは長い間ブラフを握ってきた」と言いました。ここにありますが、ここ聖書の中にあります。すぐにわかります。「あなたは長い間ブラフを続けてきましたが、私が引き継ぐためにやってきました。」それらの鍵をつかんで蹴り返し、ドアを閉めました。

通り抜けて、アブラハム、イサク、ヤコブを迎えに来てください。三日目に彼は立ち上がり、墓で眠った人々は彼と共に起きました。ああ、ハレルヤ!詩人が言ったのも不思議ではありません。

生きており、彼は私を愛してくれました。死にかけて、彼は私を救いました。

埋葬されて、彼は私の罪を遠くに運びました。

蘇り、彼は永遠に自由に義化した、

いつのひか、彼は今来ているのです、ああ、輝かしい日です。

私たちの心をクリスチャンの交わり、神の愛と結びつける絆は幸いです。彼が立ち上がったとき、彼はまだ終わっていませんでした。彼にはもう少しやるべきことがありました。

24 聖書は、「彼は高みに登り、人に賜物をあたえました」と言っています。地球には、暗闇、闇、死、そして疲れた雰囲気は漂っていました。贖罪がなされなかったので、祈りは上がりませんでした。しかし、彼はそのバールを突破しました。彼が道を開かれたのでした。彼は病気のバールを破った。彼は罪のバールを破った。彼は疲れのバールを破った。彼は鬱のバールを破った。彼はすべてのバールを壊し、旅人のために高い道を作り、王の高い道を歩きました。ああ、何とも、彼が月と星を通り過ぎたとき、何度も続けたのでした!

彼の後ろに続いて、旧約聖書の聖人、アブラハム、イサク、ヤコブが来ます。彼らはすぐに天の天に行きました。彼らが街から遠く離れていたとき、私は彼らが目を上げているのを見ることができます。アブラハムは言いました。「それは私が見ることを望んでいた街なのです。ああ、ここに来て、イサク。ここに来て、ヤコブ。ああ、私たちは巡礼者であり、地上での旅人でしたが、都があります。私たちが待ち望んでいた方があります。」

そして聖書は彼らが叫んだと言いました、「栄光の王がやって来るので、あなたがたは永遠の門を持ち

上げなさい、そしてあなたがたは持ち上げられなさい」。

そして、門の後ろの天使たちはここに帰ってこれらの天使たちに叫び返し、「この栄光の王は誰ですか?」と言いました。

そして、ここにいる天使たち、預言者たちは、「万軍の主、戦いの強大な者」と言いました。

そして、彼らはボタンを押して、大きなドアが開きました。通りの真ん中を通り抜けると、征服者が勝利し、旧約聖書の聖徒たちが彼の後ろを歩いていました。王座に着き、言いました、「父よ、彼らはここにいます。彼らはあなたのものです。」

彼は言った、「私があなたのすべての敵をあなたの足台にするまで、ここに登って降りなさい。」私たちが読んでいると、それはこの聖句の中にあります。大丈夫です。

25 聞いてください。今、私たちはこの8節にいます:

万物をその足の下に服従させて下さった。「万物を彼に服従させて下さった」という以上、服従しないものは、何ひとつ残されていないはずである。しかし、今もなお万物が彼に服従している事実を、わたしたちは見ていない。

それは、死です。私たちはまだ死にかけているので、まだ死は見えていません。私たちは死を見ます。

しかし、9節、「しかし、私たちはイエスを見ます!」アーメン。聞いてください。

ただ、「しばらくの間、御使たちよりも低い者とされた」イエスが、死の苦しみのゆえに、栄光とほまれとを冠として与えられたのを見る。それは、彼が神の恵みによって、すべての人のために死を味わわれるためであった。

なぜ彼は天使より低くされたのですか?それで彼は死を味わうことができました。彼は死ななければならなかった。彼は死ぬために来なければなりませんでした。

26 ここを見てください、友よ。決して忘れないでください。イエスが丘を登って行っていたとき、死が彼の頭の周りで騒がれていました。

2000年前のエルサレムに写真を撮りましょう。そして、どのようにそれを拒否できますか?通りから音が聞こえます。それはなんですか?それは何かのぶつかり合いです。それは古い頑丈な十字架が降りてきて、ダマスカスの門を出て、石畳にぶつかっています。それらの大きな石畳はまだそこにあります。これらの大きな石畳、でこぼこにぶつかります。通りに血が飛び散っているのが見えます。それはなんですか?何も悪いことをなさない方です。ただ良い方なのです。人々は盲目でした。彼らは彼を知らませんでした。彼らは彼を認識しませんでした。

あなたは言います「盲目?彼らは見えるようになりましたか?」

あなたはまだあなたの視力を持ちながら、盲目であることができます。あなたはそれを信じますか?聖書がそう言っています。ボタンでのエリシャを覚えていますか?彼は外に出て、盲目の人々を撃ちました、「今、私に従ってください」と言いました。彼らは彼を知らなかった。

27 そして今夜、人々は盲目です。神の癒しを信じていないある教会が、一度私に近づいてきて言いました。「私の目をくらましてください。私を盲目にしてください。」それはライト兄弟の家でありました。「私を盲目にしてください」と言いました。「パウロはある人を盲目にした」と言った。「私を盲目にしてください」と言いました。

私は言いました、「友よ、悪魔がすでにそれをしました。あなたはすでに盲目です。確かに、あなたはそうなのです。」

彼は言いました、「この小さな女の子を癒してください、そして私はあなたを信じています。」

私は「その罪人を救えば、あなたを信じます」と言いました。確かに。

「ああ」と彼は言いました、「彼は信じなければなりません。」

私は、「ここでも同じことです。それは神の主権の恵みによってもたらされなければなりません」と言いました。

この世界の神である悪魔は、人々の目を盲目にしました。「彼らは目(肉の)は持っていますが、見る事ができません」と聖書は言いました。

ここで彼は通りを上って、道の血まみれの足跡を引きずり出していました。死の蜂は彼の周りを刺し、「少しの間、私はあなたを迎えます」と彼の周りで騒いでいました。彼は弱くなっていて、のどが渇いていました。

28 私は一度撃たれ、この畑に横になり、私から血が噴き出しました。私は水を求めて叫んだのです。そして、私の相棒は走り、彼の帽子を取り、それを水中に置きました。古くよどんでボウフラがいっぱいいました。来て、私は口を開いたままにしました。彼はそれを絞った。なぜなら、私が銃で粉々に撃たれて、噴水のように血が噴出していたからです喉が渇いていました!

それから私は、その朝の9時から夕方3時まで出血し、その血をすべて失った後、私の主が何であったに違いないかを知っています。私は彼のローブを最初に、その上の小さな小さな斑点のように見ます。そして、それらのすべてのスポットが大きくなり、一緒に走り始め、1つの大きな血まみれの斑点を作り、彼が歩き回っているときに彼の足を彼にぶつけました。それがインマヌエルの血でした。ああ、地球はそれに値しませんでした。

29 しかし、彼が上がりて行くにつれ、この蜂は彼の周りを刺します。それは何をしましたか?それはついに彼を刺しました。

しかし、兄弟、誰もが知っているように、昆虫や蜂が一度あなたを刺した場合、それは刺す業を終えるのです。もう刺すことができません。なぜなら、それが去るとき、それはそのとげ(針)を引き抜くからです。

それが神が肉体にされなければならなかった理由です。彼は死の棘を彼の肉体に取り、そして彼はその棘を死から引き離しました。主の御名に祝福あれ!死は口ずさむことや刺すことができますが、あなたを傷つけることはありません。

パウロ、蜂が自分の周りでハミングしているのを感じたとき、死が迫っていました。彼は言った、「死よ、あなたの棘はどこにあるのか?」彼はそれがインマヌエルの肉に残されたカルバリーを指すことができました。「お前の勝利はどこにあるのか?しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝すべきかな。」はい。

30 すべてが見えるわけではありません。

ただ、「しばらくの間、御使たちよりも低い者とされた」イエスが、死の苦しみのゆえに、栄光とほまれとを冠として与えられたのを見る。それは、彼が神の恵みによって、すべての人のために死を味わわれるためであった。…

なぜなら、万物の帰すべきかた、万物を造られたかたが、多くの子らを栄光に導くのに、彼らの救の君を、苦難をとおして全うされたのは、彼にふさわしいことであったからである。

彼が私たちの救いの君になることができる唯一の方法として、彼は苦しむ必要がありました。

ここでこれらの美しい言葉を今聞いてください。今聞いてください。

実に、きよめるかたも、きよめられる者たちも、皆ひとりのかたから出ている。。:…

ああ、そこにブドウの木と枝が見えませんか?[会衆は「アーメン」と言います。—編集]全てが一つ。

それゆえに主は、彼らを兄弟と呼ぶことを恥とされない。

分かりますか?なぜですか?次の節を聞いてください。

すなわち、「わたしは、御名をわたしの兄弟たちに告げ知らせ、教会の中で、あなたをほめ歌おう」と言い、。

また、「わたしは、彼により頼む」、また、「見よ、わたしと、神がわたしに賜った子らとは」と

言われた。

このように、子たちは血と肉とに共にあずかっているのです、イエスもまた同様に、それらをそなえておられる。それは、死の力を持つ者、すなわち悪魔を、ご自分の死によって滅ぼし、

死の恐怖のために一生涯、奴隷となっていた者たちを、解き放つためである。

31 人はいつも死を恐れていたのです。キリストは自分自身を死なせるために罪になり、ご自身を低くさいました。そして、彼は私たちの「兄弟」と呼ばれることを恥じていません。なぜなら、彼は私たちが誘惑されているのと同じように誘惑されたからです。そして、彼は…を正しい種類の仲裁者になることが出来るのです。なぜなら、彼はあなたが立っているのと同じ種類の誘惑に立っていたからです。そして、彼はあなたがそれを自分で取ることができないことを知って、あなたの代わりになりました。

だから、分かりませんか、兄弟、姉妹？すべては恵みです。それはすべて恵みなのです。とにかく、それはあなたがすることではありません。それは彼があなたのためにすでになされたことです。さて、あなたはあなたの救いに値する一つのことをすることはできません。あなたの救いは賜物です。あなたが義人となるために、キリストは罪になりました。そして、彼は私たちが苦しんだのと同じように苦しんだので、私たちの救いにふさわしい種類の救いの君なのです。彼は私たちが誘惑するのと同じように誘惑されました。そして、彼は「私たちの兄弟」と呼ばれることを恥じていません。なぜなら、彼は私たちが何を経験しているかを知っているからです。ああ、彼の名を褒めましょう！

確かに、彼は天使たちを助けることはしないで、アブラハムの子孫を助けられた。

32 ああ、何と素晴らしい！彼は天使にはなりませんでしたが。彼はアブラハムの子孫になられました。「そして、私たちはキリストの中で死んでいるので、アブラハムの子孫を引き受け、約束に従って相続人です。」分かりますか？彼は決して天使の形をとることはありませんでした。彼は決して天使にはなりません。彼は人になります。彼はアブラハムの子孫になり、私たちが神と和解させるために彼自身の肉体で死の棘を取り、そして今、仲裁者のためにそこに着きました。何と、どうすればそれを拒否できますか、友よ？

聞いてください。

そこで、イエスは、神のみまえにあわれみ深い忠実な大祭司となって、民の罪をあがなうために、あらゆる点において兄弟たちと同じようにならねばならなかった。

彼が仲介者で贖い人になるために！ほら、神と人の間には敵意がありました。そして、誰も…

彼らは天使、預言者を送りました。彼らは自分たちのために祈らなければならなかったのです、あなたの代わりをすることができませんでした。彼らはその場所を取ることができませんでした。

33 それから、彼は律法を送りました。律法は私たちが刑務所に入れた警官でした。それは私たちが引き出すことができませんでした。彼は律法を送った。

彼は預言者を送りました、彼は義人を送りました、そしてすべては、贖罪をすることができませんでした。しかし、彼は降りてきて私たちの一人になります。ああ、何てこと！

今、もっと時間があればいいのにとおもいます。あなたをその贖いの法則に連れて行きたいとおもいます。しかし、まだですが、ほんの少しの間です。美しい絵はルツとナオミの中にあります。そこに見られるように、和解、その夫、失われた地所と墮落した地所を償還する人は、地所を失った人の親族でなければならなかったのです。それがボアズが…ナオミの親戚でルツを手に入れることができた理由です。そして、彼はふさわしくなければなりませんでしたが。彼は失われた者を贖うためにそれをすることができなければなりませんでしたが。そして、ボアズは門で、彼の靴を蹴って、ナオミと彼女のすべての所有物を償還したことを公に証言しました。そして彼は親族でなければなりませんでしたが。

34 そして、それが神であるキリストが私たちの親族にならなければならなかった理由です。そして彼は降りてきた人でした。そして彼は誘惑に苦しみました。そして、彼は笑われ、からかわれ、迫害され、無視され、「バルゼバブ」と呼ばれ、そして嘲笑され、死刑となり死にました。分かりますか？彼は私たちの親族でなければなりませんでしたが。あなたが誤って非難されているので、彼は誤って非難されなければなりませんでしたが。あなたが病気になるので、彼は病気に耐えなければなりませんでしたが。それはあなたの罪だったので、彼は罪を負わなければなりませんでしたが。そして彼は親族にならなければなりませんでしたが。彼が私たちが贖うことがで

きる唯一の方法は、私たちの親族になることでした。そして、彼がどのようにして親族になるかは、罪深い肉の形を取り、私たちの一人になることです。そしてその中で、彼は代価を払い、私たちを父の交わりに贖い戻しました。ああ、なんと素晴らしい救い主でしょう！言葉では表現できませんでした。

主ご自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、誘惑された(試練の中にある)者たちを助けることができるのである。

35 助けるとは「共感する」ことを意味します。それが、彼がこれになる理由は、彼があなたに共感しているかもしれないからです…あなたの浮き沈みとあなたの小さな出入りが心にあり、あなたの誘惑(試練)はとても大きくなり、耐えられないほどのです。彼はあなたに同情し助ける方法を知っています。彼はとりなしをするためにそこに着きました。彼はあなたを愛するためにそこに座られるのです。そして、あなたが迷っても、彼はあなたを見捨てません。彼はまだあなたの後に来て、あなたの心をノックします。建物には背教者はいませんが、分かっているのは神は彼の心を毎日叩いているのです。そして、あなたがこの地球上で人間である限り、彼はあなたを愛しておられるので、それをなさるでしょう。彼はあなたを贖いました。

詩人たちは試み、著者は試み、人間はその「愛」というテーマを表現しようとしています、それは人間の表現には見つけられません。ある人は言いました：

ああ、神の愛、なんて豊かで純粋なのでしょう！
なんて無知で強いのでしょう。
それは永遠に耐えるでしょう、
聖人と天使の歌。
インクで海がいっぱいになると、
そして羊皮紙の空が作られました。
地球上のすべての茎はヤマアラシ、
そして、すべての人は仕事として律法学者・
上におられる神の愛を書くために
海を乾かして排水します。
または、巻物に全体を含めることができますか？
空から空へと伸びていましたが。

36 あなたは決して理解しないでしょう。神がなされたその大きな犠牲がどのようにして降りてきて、私たちを神と和解させたのかを私たちが理解する方法はありません。それから彼は戻って言った、「わたしはあなたがたを捨てて孤児とはしない。あなたがたのところに戻って来る。あなたがたのところに戻って来る、あなたの方の中にさえ、終わりの時まで一緒にいるであろう。」

そして、私たちは今日、終わりの時に生きています。同じイエス、同じこと、同じしるし、同じ驚異、同じ救い、同じ霊が同じことをしている、同じ福音、同じ言葉、同じ表し、同じ現れ、すべて。この大なる救いを怠らないことは私たちにふさわしいことです。なぜなら、いつの日か、私たちが神の御子に対して行うことについて説明しなければならぬからです。

37 彼は今夜あなたの手元にいます、罪人、背教者。あなたは彼と何をするつもりですか？あなたは「まあ、私はそれを後回しにします」と言います。しかし、覚えておいてください、そうしないでください。あなたが罪人であるならば、あなたがこの建物を去って同じであることができる方法は全くありません。あなたはそれをすることはできません。

ピラトは、ある夜、それをやろうとしました。彼は水を要求し、手を洗いました。言ったのです「私はそれとは何の関りもありません。私はそれを見たことがないのと同じです。私は福音を聞いたことがありません。私はそれとは何の関係も望んでいません。」彼はそれを彼の手から洗い流すことができますか？彼にはできませんでした。

最後に、ピラトに何が起こったのか知っていますか？彼は気が狂った。そして、私たちが昨年福音を説教していたスイスのずっと上に、今では、世界中から人々が毎年見に来る水たまりがあるという古い伝説があります。十字架刑の時。ピラト、彼は自殺し、この水に飛び込み、溺死することによって、自分自身を死に至らしめました。そして毎年、その同じ日に、青い水がそのプールから沸騰し、神が水を拒絶したことを示しています。水はあなたの手や魂からイエスの血を洗い流すことは決してできません。それを行う唯一の方法は、それをあなたの個人的な許しとして受け入れ、神と和解することです。

祈りましょう。

38 天のお父様、今夜あなたにみことばを感謝します。「信仰は聞くことによって、そしてみことばによって聞くことによって来るのです。」イエス様に感謝します。そして、私たちが生きているこの素晴らしい時代を見ると、それがどのようにしるしと奇跡に、これらのものをどのようにすり抜けさせるかがわかります。神よ、今夜、この幕屋にいる人々の目を開いてください。そうすれば、彼らは私たちが最後の数時間にいることを見て理解するでしょう。その時はつかの間です。私達のここにいられる時間はそれほど長くは残っていません、そして私たちはイエスに会わなければなりません。そして、言い訳がないので、裏切り者として数えられる必要があります。今朝、あなたが田舎の向こうの道からここに来るその人のその偉大で力強い幻を与えられたとき。そして彼を見るには、疑いの影を越えて、その車椅子から立ち上がって、彼の視力を受け取ります。彼の足は建物を通して強くなり、喜んで神を賛美します。それは、神がまだこれらの石で子供たちをアブラハムに引き上げることができることを示しています。イエスが言われたように、幻を見るために、「父が私に示されるまで私は何もしません。私には何もできません。」

盲人は彼に従い、「私たちが憐れんでください」と言いました。

彼は言って、彼らの目に触れて、「あなたの信仰によれば、それがあなたのものであろう」と言いました。

さて、主よ、私たちはイエスを見ます。すべてが見えるわけではありません。私たちはまだ私たちの聖人を墓に連れて行き、お互いの墓の上を歩いているのがわかります。しかし、約束をしたイエス様が見えます。私たちは彼を私たちと一緒に見えています。墓にいるイエスではなく、2000年前のイエスでもありません。しかし、今夜のイエス様、それは私たちと共にあります。私たちは彼が彼の力、しるし、そして不思議のすべてに現れているのを見ます。

神よ、私たちがこの偉大な救いを決して軽視することのないようにして下さい。しかし、私たちがそれを引き受け、受け入れ、敬意を払い、イエスが私たちを家に連れに来る日までそれによって生きることができすように。主よ、それを叶えてください。私たちは彼の名前でそれを尋ねます。

39 そして、頭を下げている間、今夜、建物の中に聖霊の神聖なご臨在の下にいる人がいるのではないかと思います。それならば言って下さい「ブラナム兄弟、私は間違っていると確信させられています。私は自分が間違っていると確信しています。神が私の罪を明らかにしてくださいました。そして、私は自分が間違っていることを知っています。今夜、私は彼に手を挙げて憐れみを求めます。神様、私を憐れんでください。私は間違っています。」あなたはそれをしますか？

しばらく待っている間に、ここに希望する人がいたら、すぐにバプテスマが行われます。そして、あなたが罪人なら、私は悔い改めます。死んだ方のそのような比類のない愛をどうやって拒絶することができますか？天の聖なる神は罪深い人になりました。彼が罪を犯したからではなく、彼があなたの罪を持っていて、そこでカルバリーにそれらをむき出しにしたからです。そして、あなたはその許しを受け入れませんか？今夜やってみませんか？頭を下げている間、誰かが言います。「ブラナム兄弟、私を覚えておいてください。私はキリストに手を挙げて言います、「私を憐れんでください。私、私は間違っています、そして私は神と和解したいのです。」手を挙げていただけますか？

よし、みんながクリスチャンなら、祈りましょう。

40 父よ、私たちは今夜あなたに感謝します、ここにいる誰もがクリスチャンであり、彼らが沈黙を保つことによって同じことを目撃したこと、彼らの罪はすべて血の下にあることを。そして、私はそのことにとても感謝しています。主よ、彼らを祝福してください。ああ、私は彼らがみことばを聞いて血の捧げ物を通して和解を見つけてくれてとてもうれしいです。みことばによる水の洗いは、私たちを清めます。それは私たちを最高の場所に連れて行きます。そこでは、罪人は彼の卑劣な暗闇で雪のように白くなります。罪の緋色の汚れは洗い流され、私たちはキリストにおける新しい生き物です。どれほどこのことのゆえに感謝しているのでしょうか。

今、洗礼の礼拝が始まります。私は、この若い女性が今夜、彼女の主の御名によってここでバプテスマを受けることになっていることを理解しています。

天のお父様、この若い女性を祝福してくださいますように。ほんの数日前、ヘンリービルにやって来て、その素敵で美しい少女が通りを歩いているのを見て、私の心がどのようにその日に戻った事でしょうか。そして今夜、彼女は母親であり、女性です。彼女はあなたを個人的な救い主として受け入れました。主なる神様、その子にとって人生はつらいものでしたが、天国は彼女にとって確かなものです。そして、私たちはあなたにそれ

を感謝します。神様、あなたが今若い女性を祝福してくださるよう祈ります。そして、彼女が水でバプテスマを受けるようになったとき、あなたが彼女を神の聖霊で満たしてくださいますように。主よ、それを認めてください。彼女の魂が天国に入るにつけてただ本当にワクワクしますように!あなたの栄光のためにそれを与えてください。イエスの御名によってお願いします。アーメン。

[テープ上の空白のスポットー編集]

41 使徒行伝の第2章から読みたいです。ペテロは、ペンテコステの日に、クリスチャン教会で初めて行われたバプテスマについて話しました。ペテロは、神の御子を認めなかったことでパリサイ人と盲人を叱責しました。その神がどのように彼をよみがえらせ、彼の働きを大きなしるしと奇跡で証明したかについて語ったのでした。彼が話したように、これを聞いてください。彼はイエスを高めていました。

すべてのクリスチャンの霊は、あなたの唇だけでなく、あなたの人生によってもイエスを高めます。あなたの唇は一つのことを言うことができます、あなたの人生(命/生活)は別のことをします。あなたがそれをするなら、あなたはそれが何であるか知っていますか?それは偽善です。そして、私は偽善者よりもむしろ不信者として天国に直面したいのです。私は、天国では、偽善者になるよりも、不信心者として、チャンスとうまく利用したいと思います。私は確かに…もしあなたがイエスについて証言し、「彼は救い主です」と言うなら、あなたはそうのように生きるのです。なぜなら、人々はあなたにそれを期待するからです。そうです。あなたはクリスチャンがすべきような生き方をするのです。私たちは今朝それを経験しました。

42 さて、御心ならば、明日の夜、または…水曜日の夜、素晴らしい章であるこの第3章を取り上げます。そしてさて、必ず水曜日の夜に来るように努力してください。この日曜学校の教えの中で、この本を楽しんでいる人は何人いますか?[会衆は「アーメン」と言います。ー編集]ああ、どうもありがとうございました。大丈夫です。

さて、私は今、使徒行伝の第2章の32節から読みたいと思います。

このイエスを、神はよみがえらせた。そして、わたしたちは皆その証人なのである。(彼らはそれを知っていました。)

それで、イエスは神の右に上げられ、父から約束の聖霊を受けて、それをわたしたちに注がれたのである。このことは、あなたがたが現に見聞きしているとおりである。

さて、彼が天使の一人であるダビデについて話すのを聞いてください。

ダビデが天に上ったのではない。彼自身こう言っている、『主はわが主に仰せになった、あなたの敵をあなたの足台にするまでは、わたしの右に座していなさい』

私があなたの敵をあなたの足台にするまで。

ダビデは上がりませんでした。彼は未經産牛、山羊、羊の流された血の下にいました。しかし今、彼は蘇ることができました。彼は主イエスの血の下にいました。彼らはその血が効力を発するときのみその血に答えるからです。キリストの血が効力を発するとき、好意的に死んだすべての人々は立ち上がりました、そうです、そして栄光に昇りました。

今聞いてください。

だから、イスラエルの全家は、この事をしかと知っておくがよい。(これを聞いてください。)
あなたがたが十字架につけたこのイエスを、神は、主またキリストとしてお立てになったのである」

それはどうですか?彼は三位一体の三人称ですか、それとも三位一体全体ですか?彼は肉体的に、人格の完全な成就なのです。

43 父なる神、子なる神、聖霊なる神の3つの神のようなものはありません。それは聖書のどこにもありません。どこにもありません。「父の名によって、御子の名において、そして聖霊の名において」バプテスマを受けるように命じられた場所はどこにもありませんでした。聖書のどこにもありませんでした。それはカトリックの信条であり、プロテスタント教会のためのものではありません。主イエス・キリストの御名以外の方法でバプテスマを受けている聖句を一つ見せてください。来て、それを見せてください。背中に「偽善者、偽預言者、偽

教師」という看板を置いて、通りを通り抜けます。そのようなことはありません。誰もそのようにバプテスマを受けたことはありませんでした。それはカトリックの信条であり、プロテスタントの教義ではありません。

「マタイ28:19」とあなたは言います。「イエスは言われた、「それゆえ、あなたがたは全世界に行き、すべての国々に教え、父、子、聖霊の名によって彼らにバプテスマを授けなさい」。その通りです。

しかしながら違うのです、「父の名において、息子の名において、聖霊の名において」ではありません。父の名前、(名前(複数形でもなく)父の名前…

父は名前ではありません。何人がそれを知っていますか？ここには何人の父親がいますか？手を挙げてください。ここには何人の息子がいますか？手を挙げてください。ここには何人の人間がいますか？手を挙げてください。大丈夫です。さて、あなたの名前は何か？父でも息子でも人間でもありません。

44 厳格な三位一体主義者である女性が私に一度言いました、「ブラナム兄弟、しかし聖霊は名前です」。

私は言いました「聖霊は名前ではありません。聖霊はそれが何であるかです。それは聖霊です。」名前ではありません。それがそれです。私は人間ですが、私の名前は人間ではありません。私の名前はウィリアム・ブラナムです。ですから、もし彼が「あなたがたは行って、すべての国々に教え、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授けなさい」と言われたら。

45 それから10日後、ペテロは「悔い改めなさい」と言いました。さて、ここで、これを聞いてください。

人々はこれを聞いて、強く心を刺され、ペテロやほかの使徒たちに、「兄弟たちよ、わたしたちは、どうしたらよいのでしょうか」と言った

すると、ペテロが答えた、「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けるであろう。

それでは、ペテロはイエスが彼にしないように言われたことをしましたか？彼は混乱していませんでした。混乱しているのは私たちです。

使徒行伝第2章38節で、ユダヤ人は主イエス・キリストの御名によって、浸ることによってバプテスマを受けました。

使徒行伝第8章では、ピリピが降りてサマリア人に説教し、サマリア人である主イエス・キリストの御名によって彼らにバプテスマを授けたことがわかります。

使徒行伝第10章49節で、ペテロは異邦人に主イエス・キリストの御名によってバプテスマを授けるように命じました。

46 パウロ、使徒行伝第10章5節、「彼はエペソの上流の海岸を通り抜け、弟子を見つけました。」彼らはバプテスタの弟子でした。誰もがバプテスタでした。彼らはバプテスタの説教者の下で、アポロの名前で回心しました。そして彼はバプテスタの説教者でした、「そして、イエスがキリストであることを聖書によって証明していました。」

パウロは、「信じてから聖霊を受けましたか？」と言いました。

彼らは、「聖霊がいるかどうかはわかりません」と言いました。

「では、どのようにバプテスマを受けましたか？」と言いました。

彼らは言いました、「私たちはイエスにバプテスマを授けたのと同じ人、そこにある水の穴からバプテスマを受けました。それで十分です。」

パウロは言いました。「それは今うまくいきません。もう一度バプテスマを受けなければなりません。」そしてパウロは彼らに再び主イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けるように命じました。彼らに手を置くと、聖霊が彼らにやって来ます。正解です。はい：

夕方になると明るくなります、
あなたがきっと見つけるであろう栄光の道。

水の道では、それが今日の光です、
尊いイエスの御名に埋もれました。
老いも若きも、あなたのすべての罪を悔い改め、
聖霊は必ず入ります。
夕暮れの光が来ました、
神とキリストが一つであるというのは事実です。

それが聖書が言っていることです。そうです。それはその時です、それは私たちが悔い改めるべき時です。

プールで、準備ができたなら大声で言ってください。そして…わたしたちがするだろうこと。[ある兄弟が「準備ができています」と言います。一編集]準備はいいですか?大丈夫、カーテンを引くために。

さて、兄弟がバプテスマを奉仕するように、主は今あなたを祝福してくださいます。みなさんここが見えますか?[オーマン・ネヴィル兄弟が信者にバプテスマを施す一編集]



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラツパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7